



各位

平成29年10月27日

上場会社名 株式会社 小森コーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 持田 訓
 (コード番号 6349 東証第1部)
 問合せ責任者 取締役管理本部長 松野 浩一
 (TEL 03-5608-7826)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	43,500	200	200	100	1円72銭
今回修正予想(B)	42,800	400	1,300	1,100	18円89銭
増減額(B-A)	△ 700	200	1,100	1,000	
増減率(%)	△ 1.6	100.0	550.0	1,000.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	33,934	△2,083	△3,022	△3,580	△58円31銭

(2) 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	97,000	2,000	2,100	1,600	27円48銭
今回修正予想(B)	94,000	1,900	2,300	1,900	32円63銭
増減額(B-A)	△ 3,000	△ 100	200	300	
増減率(%)	△ 3.1	△ 5.0	9.5	18.8	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	86,618	1,712	1,430	657	10円94銭

2. 修正の理由

(1) 第2四半期累計業績

売上高は、日本及び北米市場での需要の伸び悩みを中国市場等で補い、概ね計画通りに推移しました。一方、利益面では為替レートが想定よりも円安基調で推移したことから、営業利益は前回予想を上回り、さらに営業外収益で為替差益(約6億円)が発生したことにより、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を上回る見込みです。

(2) 通期累計業績

第3四半期以降、売上高は、需要が上向きに転じた中国市場で引き続き堅調な設備投資が見込まれますが、一方で、日本及び北米市場で設備投資の回復の遅れが見込まれるため、前回予想を下回る見通しです。また利益面では売上高の減少により営業利益は前回予想を若干下回るものの、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、営業外収益で為替差益の発生が見込まれるため、前回予想を若干上回る見通しです。

なお、第3四半期以降の想定為替レートは、ドルは現行通り1米ドル105円、ユーロは1ユーロ125円(現行115円)に変更いたします。

3. 配当予想

配当予想につきましては、平成29年5月15日公表の内容から変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上